

# 令和6年度指定管理者評価結果

評価対象期間	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	施設所管課	生涯学習課
施設名	夢広場はるひ（清須市立図書館・清須市はるひ美術館・はるひ夢の森公園）		
指定管理者	TRC・名古屋三越グループ共同事業体		
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日		

## 評価結果

評価項目	評価結果	評価、改善すべき点等
1. 施設サービスの実施体制	A	人員体制、利用料金の取り扱い、記録管理、個人情報保護などについて適正に行われていた。危機管理については、避難訓練・消火訓練・通報訓練は、年2回実施し、職員の防災教育に努められていた。
2. 市民サービスの内容や水準	A	利用者対応、利用案内、苦情、施設の維持管理などについて概ね問題なく対応できていた。清須市ホームページや清須市LINEなどを活用する他、地域情報誌等も活用し、情報発信に努められていた。 はるひ美術館館長アートトークや美術館ワークショップを図書館で開催する他、夢の森公園での図書館事業「わくわくパークライブラリー」を行うなど、指定管理者の特性を活かした連携に努められていた。
3. 施設の収入支出の状況	A	図書資料は仕様書に準じて購入し、リクエスト本にも対応できた。美術館観覧料収入は前年度比60%程度となったが、ワークショップやイベントなど、利用者の満足度の向上に努められていた。
総合評価	A	令和6年度は、市立図書館の大規模改修工事を行ったが、工事の進捗状況に応じたフロアごとの制限により、利用者の利便性を損なわないよう休館日を少なくして図書館業務が進められたことにより、来館者数・貸出者数・貸出点数を前年比90%程度に留めることができた。また、工事打合せには積極的に参加を促し、情報共有を図ることで、円滑に工事を完了することができた。 美術館では、清須ゆかりの作家の展覧会を開催、また、特別展では様々な世代の方が楽しめる展覧会「ぞうのエルマー絵本原画展」が開催され、家族連れを中心に集客がみられた。 図書館、美術館、公園とも施設の管理を概ね適切に行い、サービスの向上に努めたことを評価する。

S = 優良、A = 良好、B = 課題含、C = 要改善

## 参考統計

### ○図書館関係

(各年度3月末現在)

	年度	入館者数	貸出人数	貸出冊数
図書館	4	155,741人	58,314人	301,662冊
	5	182,185人	59,882人	303,667冊
	6	165,408人	55,860人	276,479冊

### ○美術館関係

	年度	入館者数	開館日数	観覧料等収入額
美術館	4	9,027人 (うち特別展 1,208人)	260日	1,172,700円 (うち特別展 430,300円)
	5	17,820人 (うち特別展 8,653人)	266日	5,342,310円 (うち特別展 4,716,600円)
	6	15,895人 (うち特別展 6,870人)	255日	3,292,960円 (うち特別展 2,668,000円)
公園	4	—	—	744,650円
	5	—	—	942,740円
	6	—	—	712,420円